

船舶事故等調査報告書

平成26年1月30日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2013神第122号
事故等種類	定置網損傷
発生日時	平成25年7月7日（日） 08時30分ごろ
発生場所	京都府舞鶴市 ^{かん} 神崎北方沖 舞鶴市所在の ^{ぼくち} 博奕岬灯台から真方位223°4,470m付近 （概位 北緯35°31.1′ 東経135°18.5′）
事故等調査の経過	平成25年8月16日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	モーターボート ^シ SEA ^ク CROSS、3.4トン
船舶番号、船舶所有者等	251-20711京都、船場電気化材株式会社
乗組員等に関する情報	船長、二級小型船舶操縦士
死傷者等	なし
損傷	本船 なし 定置網 垣網に破損
事故等の経過	<p>本船は、船長が1人で乗り組み、同乗者4人を乗せ、きす釣り大会に参加するために舞鶴市舞鶴港内の係留施設（以下「本船係留施設」という。）を出発し、舞鶴市金ヶ岬を通過して神崎北方沖へ向けて南西進した。</p> <p>船長は、操縦席に腰を掛け、手動操舵で操船を行っていたところ、‘右舷船首方を同航していたプレジャーボート’（以下「先航船」という。）が停船し、右舷方（西方）に別のプレジャーボートが、左舷方（東方）にゴムボートがそれぞれ停留して釣りを行っていたので、魚が釣れる場所であると思って停船した。</p> <p>船長は、先航船が前方の陸岸へ向けて移動したので、本船ももう少し陸岸へ寄ろうと思って発進し、本船は、約3～4 km/hの対地速力で南西方へ移動中、平成25年7月7日08時30分ごろ、博奕岬灯台から真方位223°4,470m付近において、行きあしが停止した。</p> <p>船長は、海面下を見たところ、定置網があり、プロペラ翼に網が絡んでいる状況を確認、機関を前後進にかけて定置網から抜け出そうとしたものの、本船が動かなかつたので、本船係留施設へ電話連絡し、同施設の代表者が118番通報を行った。</p> <p>本船は、付近で操業を行っていた漁業者が定置網（垣網）の一部を切断し、航行が可能となり、船長が、船体に損傷がなく、推進器等に異常がないことを確認して釣り場へ向かった。</p>

<p>気象・海象</p>	<p>気象：天気 曇り、風向 西南西、風力 2、視界 良好 海象：波高 約0.3m、潮流 微弱な北東流</p>
<p>その他の事項</p>	<p>船長は、本船を本船係留施設に預けるようになってから約1年半の間、専ら舞鶴港北東方沖の舞鶴市冠島^{かんむり}付近へ釣りに行っており、本事故発生場所付近の航行は、本事故当日が初めてであった。</p> <p>船長は、京都府栗田湾^{くんだ}沿岸に定置網が設置されていることを知っていたが、神崎北方沖の水路調査を行っていなかったため、神崎北方沖で停船したとき、左舷及び右舷船首方の離れた所に黒色の浮きを認めたものの、航行方向に定置網はないと思った。</p> <p>定置網は、垣網が南東から北西へ向けて約250m設置されており、陸岸から垣網の南東端までの距離は約50mであった。また、定置網は、海面下約30cmの位置に設置されており、周囲の海面には直径約50cm及び長さ約1.5mのオレンジ色をした俵型の浮きが約50～60個設置されていた。</p> <p>船長及び同乗者4人は、全員が救命胴衣を着用していた。</p>
<p>分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析</p>	<p>あり なし 不明</p> <p>本船は、神崎北方沖において、船長が、付近の水路調査を行っていなかったことから、停船した際、左舷及び右舷船首方の離れた所に黒色の浮きを認めたものの、航行方向に定置網はないものと思ひ、先航船が前方の陸岸へ向けて移動したので、陸岸へ寄ろうとして機関を前進にかけて移動していたところ、定置網に進入し、定置網が損傷したものと考えられる。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、本船が、神崎北方沖において、船長が、付近の水路調査を行っていなかったため、停船した際、左舷及び右舷船首方の離れた所に黒色の浮きを認めたものの、航行方向に定置網はないものと思ひ、先航船が前方の陸岸へ向けて移動したので、陸岸へ寄ろうとして機関を前進にかけて移動していたところ、定置網に進入したことにより発生したものと考えられる。</p>
<p>参考</p>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めての海域を航行する場合は、事前に航行予定海域の情報を入手し、定置網等の設置場所を確認しておくこと。